

水道環境課からのお知らせ

水道を寒さから守ってあげてください!!

寒くなったら水道管の凍結にご注意ください。



冬場に長期間留守にする場合や、気温が氷点下4℃以下になると水道が凍結しやすくなります。屋外、北側で日が当たらない場所、風当たりの強いところ、むき出しになっている水道管などは特に注意が必要です。早めに凍結防止の準備をお願いします。



水道管の凍結防止の方法は

「むき出し」になっている水道管や蛇口に、保温材・古い毛布・布きれなどを巻き付け、その上からビニールテープなどを巻いて凍結の防止をしてください。

水道管が凍ってしまったら...



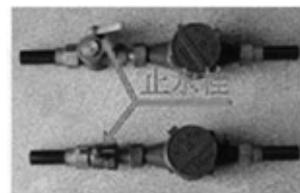
凍ってしまった部分に、タオルや布などをかぶせて、その上からゆっくりと「ぬるま湯」をかけてください。なお、蛇口を開けてもすぐに水が出ない場合がありますが、そのような場合でも、蛇口は開けたままにせず、必ず閉め、自然に溶けるのを待ってください。

熱湯を急にかけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので、ご注意ください。

水道管が破裂してしまったら...

直ちに水道メーターボックス内の止水栓を閉めて、水が止まったことを確認してから、町指定水道工業者に連絡して修理しましょう。

なお、止水栓を閉めても、水が止まらない場合は、止水栓が故障していることもありますので、水道環境課までご連絡下さい。



定期的に漏水していないか確認しましょう!!

最近、漏水による水道水の使用量の増加が見受けられます。

漏水をそのまましておくと、水道料金に反映されお客様の負担が多くなってしまいます。

メーター検針時に検針員が確認しますが、お客様も月に1回は、水道メーターを確認することをお勧めします。

漏水の確認方法は

家の中や庭の散水栓などの水が出るところを全て止めてください。

水道メーターボックスを開け、メーター（右写真参照）のパイロットが回っていれば漏水していることになります。

宅内で漏水していたら

宅内の漏水調査、修繕などはすべて町指定水道工業者が扱っていますので、お客様から直接依頼してください。（その際の修理費等はお客様の負担となります。）



漏水による高額の水道使用料が発生したとき、漏水の発生状況により減額ができる場合がありますので、下記までお尋ね下さい。

下水道の接続はお済みですか？

毎日使っている水は限りある資源です。汚した水はきれいにして、自然に戻すことが一番です。次の世代のために、生活環境と自然環境を守ることは私たちの使命です。接続がお済みでない方は少しでも早い接続をお願いします。

お問い合わせ 役場1階 水道環境課 業務係 電話(0574)43-2111 内線2122・2125